



# 平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月12日

上場会社名 富士精工株式会社

上場取引所 名

コード番号 6142 URL <http://www.c-max.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 森 誠

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 鈴木 龍城

TEL 0565-53-6611

四半期報告書提出予定日 平成24年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	4,206	11.4	329	48.7	548	81.4	346	69.4
24年2月期第1四半期	3,776	10.2	221	—	302	—	204	—

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 704百万円 (97.9%) 24年2月期第1四半期 356百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	18.33	—
24年2月期第1四半期	10.82	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第1四半期	19,743	12,456	58.3	608.75
24年2月期	18,751	11,793	58.4	578.35

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 11,515百万円 24年2月期 10,941百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	3.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成25年2月期(予想)第2四半期末配当金の内訳 : 記念配当 3円00銭

※期末配当金予想につきましては、現時点においては未定であります。

## 3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,800	11.7	480	43.4	650	66.6	390	50.7	20.62
通期	17,370	9.5	720	38.0	910	50.5	550	23.5	29.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期1Q	21,533,891 株	24年2月期	21,533,891 株
② 期末自己株式数	25年2月期1Q	2,616,877 株	24年2月期	2,615,304 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期1Q	18,917,591 株	24年2月期1Q	18,920,459 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

なお、未定としておりました平成25年2月期の第2四半期末配当金予想につきまして予想値の発表をしております。当該予想に関する事項につきましては、本日平成24年7月12日公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧州での債務問題を背景とした海外経済の減速化等が影響した円高の長期化や株価の下落等の要因により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

また、わが国の経済は、東日本大震災の復興需要を背景とした回復の兆しがみられるものの、電力の安定供給への懸念、消費税論議にともなう消費マインドの低下や欧州問題に起因する金融市場の混乱など、経済活動の本格的な回復の妨げになっております。

当社グループの主要な取引先であります自動車産業界におきましては、東日本大震災及びタイ大洪水からの復旧、あるいは新エコカー減税等の影響をうけて、生産の回復基調が鮮明となりました。しかしながらその一方で、円高傾向の継続、新エコカー減税終了後の減産等が業績に与える影響も懸念されるところであり、いまだ予断を許さない状況にあるといえます。

こうした環境のもと、当社グループといたしましては、中期経営戦略に掲げた「特殊工具のオンリーワン・カンパニーとなる」「加工点のトータル・エンジニアリング・カンパニーとなる」といったテーマのもと、取引先との取引深耕に努め、受注確保を図ってまいりました。

その結果、売上高は42億6百万円（前年同四半期比11.4%増）、営業利益3億2千9百万円（前年同四半期比48.7%増）、経常利益5億4千8百万円（前年同四半期比81.4%増）、四半期純利益3億4千6百万円（前年同四半期比69.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 日本

東日本大震災からの復旧により、自動車産業界における国内生産は回復基調にあり、また新興国市場向けの設備投資等が好調に推移いたしました。

その結果、工具、治具、自動車用試作部品等の需要が増加し、売上高は26億3千万円（前年同四半期比16.7%増）となりましたが、利益面につきましては、生産増加にともなう各種コストが増加したことなどにより、セグメント利益は1億8千7百万円（前年同四半期比33.1%減）となりました。

#### アジア

中国、韓国、東南アジアの自動車産業界でのおう盛な設備投資意欲等にけん引され、工具の需要が増加いたしました。

その結果、売上高は9億9百万円（前年同四半期比10.6%増）、セグメント利益は1億1千3百万円（前年同四半期比64.6%増）となりました。

#### 北米

自動車産業界における自動車生産の回復を受け、工具の需要が増加に転じてまいりました。

その結果、売上高は2億5千3百万円（前年同四半期比17.7%増）、セグメント利益は6百万円（前年同四半期は9百万円のセグメント損失）となりました。

#### オセアニア

豪ドル高にともなう国内製品の競争力低下、国内の小売業界不調等の影響を受け、当地域において販売しております住宅用断熱資材、バブルバック製品の需要は減少いたしました。

その結果、売上高は3億3千4百万円（前年同四半期比2.7%減）、セグメント利益は1千6百万円（前年同四半期比14.1%増）となりました。

#### その他

当地域におきましては、売上高は7千9百万円（前年同四半期比43.5%減）、セグメント利益は4百万円（前年同四半期比77.8%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して、総資産は9億9千2百万円増加して197億4千3百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億2千6百万円、投資有価証券が1億4千2百万円、商品及び製品が1億3千3百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

また、負債は前連結会計年度末と比較して、3億2千9百万円増加して72億8千7百万円となりました。これは主に、長期借入金が3億4千1百万円増加したことなどによるものであります。

なお、純資産は前連結会計年度末と比較して、主に為替換算調整勘定の増加などにより6億6千2百万円増加して124億5千6百万円となり、当第1四半期連結会計期間の自己資本比率は58.3%となっております。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想については、平成24年4月13日発表の予想数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,477,296	2,803,614
受取手形及び売掛金	4,668,160	4,665,118
有価証券	323,439	433,156
商品及び製品	1,175,068	1,308,205
仕掛品	375,240	430,606
原材料及び貯蔵品	267,670	293,943
繰延税金資産	111,917	114,833
その他	197,092	252,947
貸倒引当金	15,312	17,771
流動資産合計	9,580,573	10,284,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,366,106	2,442,792
機械装置及び運搬具(純額)	2,850,389	2,925,587
土地	1,329,476	1,357,047
建設仮勘定	82,590	39,850
その他(純額)	132,960	134,429
有形固定資産合計	6,761,524	6,899,706
無形固定資産		
投資その他の資産	174,829	173,550
投資有価証券	1,853,112	1,995,223
長期貸付金	4,553	4,307
繰延税金資産	46,674	52,245
その他	365,326	369,049
貸倒引当金	34,976	34,976
投資その他の資産合計	2,234,691	2,385,848
固定資産合計	9,171,045	9,459,105
資産合計	18,751,619	19,743,760

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,073,172	1,177,220
短期借入金	600,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	1,589,529	1,580,274
未払法人税等	64,849	66,849
賞与引当金	90,631	176,302
関係会社整理損失引当金	24,756	24,756
繰延税金負債	1	27,797
その他	918,800	852,256
流動負債合計	4,361,740	4,405,456
固定負債		
長期借入金	671,861	1,012,925
繰延税金負債	97,609	56,054
退職給付引当金	1,628,252	1,617,430
その他	198,947	195,871
固定負債合計	2,596,670	2,882,281
負債合計	6,958,411	7,287,738
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,882,016	2,882,016
資本剰余金	4,165,413	4,165,413
利益剰余金	5,553,332	5,862,344
自己株式	733,297	733,565
株主資本合計	11,867,464	12,176,208
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147,636	136,353
為替換算調整勘定	1,073,449	796,759
その他の包括利益累計額合計	925,812	660,406
新株予約権	4,862	6,757
少数株主持分	846,693	933,462
純資産合計	11,793,208	12,456,022
負債純資産合計	18,751,619	19,743,760

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
売上高	3,776,364	4,206,555
売上原価	2,885,958	3,189,605
売上総利益	890,405	1,016,949
販売費及び一般管理費	669,039	687,744
営業利益	221,366	329,204
営業外収益		
受取利息	13,316	18,574
受取配当金	1,726	2,696
持分法による投資利益	21,777	115,380
為替差益	39,649	60,100
その他	28,567	42,921
営業外収益合計	105,038	239,672
営業外費用		
支払利息	19,002	16,390
その他	4,777	3,544
営業外費用合計	23,780	19,935
経常利益	302,624	548,941
特別利益		
固定資産売却益	18	3,122
貸倒引当金戻入額	2,302	-
特別利益合計	2,320	3,122
特別損失		
固定資産除売却損	4,509	5,096
投資有価証券評価損	16,871	95,773
特別損失合計	21,381	100,870
税金等調整前四半期純利益	283,563	451,193
法人税、住民税及び事業税	44,996	58,384
法人税等調整額	2,491	636
法人税等合計	47,487	57,747
少数株主損益調整前四半期純利益	236,075	393,445
少数株主利益	31,318	46,596
四半期純利益	204,757	346,848

( 四半期連結包括利益計算書 )  
( 第1四半期連結累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	236,075	393,445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63,038	11,283
為替換算調整勘定	184,529	302,281
持分法適用会社に対する持分相当額	1,509	20,303
その他の包括利益合計	119,980	311,301
四半期包括利益	356,056	704,746
( 内訳 )		
親会社株主に係る四半期包括利益	293,853	612,254
少数株主に係る四半期包括利益	62,202	92,491

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	アジア	北米	オセアニア	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,254,655	822,151	215,286	343,405	3,635,499	140,864	3,776,364	-	3,776,364
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	410,207	107,338	13	-	517,559	1,679	519,238	519,238	-
計	2,664,862	929,489	215,300	343,405	4,153,058	142,544	4,295,602	519,238	3,776,364
セグメント利益 又は損失( )	280,058	69,124	9,786	14,109	353,506	19,304	372,810	151,444	221,366

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動であります。

2 セグメント利益又は損失( )の調整額 151,444千円には、セグメント間取引消去13,867千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 165,311千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門と研究開発に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	アジア	北米	オセアニア	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,630,146	909,291	253,347	334,143	4,126,927	79,627	4,206,555	-	4,206,555
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	434,613	121,634	14	-	556,262	2,172	558,434	558,434	-
計	3,064,759	1,030,925	253,361	334,143	4,683,189	81,799	4,764,989	558,434	4,206,555
セグメント利益	187,391	113,758	6,416	16,093	323,659	4,286	327,946	1,257	329,204

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動であります。

2 セグメント利益の調整額1,257千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。